

レジメン番号： 02-001 / 頭頸部1

適応疾患： 頭頸部癌

レジメン名： Weekly ドセタキセル(放射線併用)

化学療法内容

(1コース 4 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)				
			1	8	15	22	28
1	デキサート(6.6mg/2mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 V 1 B	↑	↑	↑	×	
2	ドセタキセル 生食(250) 点滴静注 60分	10~20 mg/m <sup>2</sup> 1 B	↑	↑	↑	×	
3	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	↑	↑	×	

レジメン番号： 02-002 / 頭頸部2

適応疾患： 頭頸部癌

レジメン名： ドセタキセル+カルボプラチン(隔週)

化学療法内容

(1コース 2 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)		
			1	8	14
1	デキサート(6.6mg/2mL) アロカリス(235mg/10mL) グラニセトンバッグ(3mg/50mL) 点滴静注 30分	1 V 1 V 1 B	↑	×	
2	ドセタキセル 生食(250) 点滴静注 60分	20~30 mg/m <sup>2</sup> 1 B	↑	×	
3	カルボプラチン ※1 生食(250) 点滴静注 60分	2.5~3 (AUC) 1 B	↑	×	
4	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	

※1 投与量はカルバートの式に従う。カルボプラチン投与量=目標AUC×(25+GFR)

レジメン番号： 02-003 / 頭頸部3

適応疾患： 頭頸部癌

レジメン名： Tailored Weekly ドセタキセル

化学療法内容

(1コース 4~5週)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)						
			1	8	15	22	28	~	35
1	デキサート(6.6mg/2mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 V 1 B	↑	↑	↑	×			
2	ドセタキセル ※1 生食(250) 点滴静注 60分	15~35 mg/m <sup>2</sup> 1 B	↑	↑	↑	×			
3	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	↑	↑	×			

※1 投与量は以下に従う。

1コース目 day1: 25 mg/m<sup>2</sup>

1コース目 day8: 20 or 30 mg/m<sup>2</sup>

1コース目 day15: 15, 20, 25, 30, 35 mg/m<sup>2</sup>

2コース目以降: 15~35 mg/m<sup>2</sup>

レジメン番号： 02-004 / 頭頸部4

適応疾患： 頭頸部癌

レジメン名： アービタックス(放射線併用)

化学療法内容

(1コース 7 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)						
			1	8	15	22	29	36	43
1	デキサート(1.65mg/0.5mL) ※1 ポララミン(5mg/1mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 A 1 A 1 B	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
2	生食(100) 点滴静注 30分	1 B	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
3	アービタックス 初回 400 mg/m <sup>2</sup> 2回目以降 250 mg/m <sup>2</sup> 生食(250) ※2 点滴静注 初回120分、2回目以降60分	400 mg/m <sup>2</sup> 250 mg/m <sup>2</sup> 1 B	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
4	生食(100) 点滴静注 60分 ※3	1 B	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑

49

※1 アービタックス初回投与時は、前投薬としてデキサート(6.6)2Vに増量する。

※2 アービタックス初回投与時は、希釈液として生食(500)を使用し120分で投与する。

※3 Infusion Reactionの有無を確認するため、アービタックス初回投与時は60分の観察期間を設ける。  
発現がなければ、以降30分に短縮可。

レジメン番号： 02- 005 / 頭頸部5

適応疾患：頭頸部癌

レジメン名：Weekly パクリタキセル(6投2休)

化学療法内容

(1コース 8 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)							
			1	8	15	22	29	36	43	49
1	デキサート(6.6mg/2mL) ガスター(20mg/2mL) ポララミン(5mg/1mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 V 1 A 1 A 1 B	↑	↑	↑	↑	↑	↑	×	×
2	生食(100) 点滴静注 30分	1 B	↑	↑	↑	↑	↑	↑	×	×
3	パクリタキセル ※1 ソルデム1(200) 点滴静注 60分	40~100 mg/m <sup>2</sup> 1 B	↑	↑	↑	↑	↑	↑	×	×
4	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	↑	↑	↑	↑	↑	×	×

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。アルコール過敏症の患者に投与不可。

アレルギー反応予防のため、前投薬として必ずH1拮抗薬と、H2拮抗薬、ステロイド剤を用いる。

レジメン番号： 02-006 / 頭頸部6

適応疾患： 頭頸部癌

レジメン名： パクリタキセル+アービタックス

化学療法内容

(1コース 1 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)	
			1	7
1	デキサート(6.6mg/2mL) ※1 ガスター(20mg/2mL) ポララミン(5mg/1mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 A 1 A 1 A 1 B	↑	
2	生食(100) 点滴静注 30分	1 B	↑	
3	アービタックス 初回 400 mg/m <sup>2</sup> 2回目以降 250 mg/m <sup>2</sup> 生食(250) ※2 点滴静注 初回120分、2回目以降60分	400 mg/m <sup>2</sup> 250 mg/m <sup>2</sup> 1 B	↑	
4	生食(100) 点滴静注 60分 ※3	1 B	↑	
5	パクリタキセル ※4 ソルデム1(200) 点滴静注 60分	40~80 mg/m <sup>2</sup> 1 B	↑	
6	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	

※1 アービタックス初回投与時は、前投薬としてデキサート(6.6)2Vに増量する。

※2 アービタックス初回投与時は、希釈液として生食(500)を使用し120分で投与する。

※3 Infusion Reactionの有無を確認するため、アービタックス初回投与時は60分の観察期間を設ける。  
発現がなければ、以降30分に短縮可。

※4 投与量は投与ごとに設定する。

投与時はインラインフィルターを用いる。アルコール過敏症の患者に投与不可。

アレルギー反応予防のため、前投薬として必ずH1拮抗薬とH2拮抗薬、ステロイド剤を用いる。

レジメン番号: 02-011 / 頭頸部11

適応疾患: 頭頸部癌

レジメン名: シスプラチン+5-FU+アービタックス

化学療法内容【導入療法】

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)							
			1	2	3	4	5	9	16	21
1	生食(500) 点滴静注(メイン) 6時間	1 B	↑	×	×	×	×	×	×	
2	生食(500) 点滴静注(メイン) 6時間	1 B	↑	×	×	×	×	×	×	
3	生食(500) 点滴静注(メイン) 2時間	1 B	×	↑	×	×	×	×	×	
4	デキサート(6.6mg/2mL) ポララミン(5mg/1mL) 生食(50) 点滴静注(メイン) 15分	2 V 1 A 1 B	×	↑	×	×	×	×	×	
5	デキサート(6.6mg/2mL) 生食(50) 点滴静注(メイン) 15分	1 V 1 B	×	×	↑	↑	↑	×	×	
6	デキサート(1.65mg/0.5mL) ポララミン(5mg/1mL) 生食(50) 点滴静注(メイン) 15分	1 A 1 A 1 B	×	×	×	×	×	↑	↑	
7	生食(100) 点滴静注(メイン) 30分	1 B	×	↑	×	×	×	↑	↑	
8	アービタックス 初回 400 mg/m <sup>2</sup> 2回目以降 250 mg/m <sup>2</sup> ※1 生食(250) 1 B 点滴静注(メイン) 初回120分、2回目以降60分		×	↑	×	×	×	↑	↑	
9	生食(100) 点滴静注(メイン) 60分 ※2	1 B	×	↑	×	×	×	↑	↑	
10	マンニトール(300) 点滴静注(メイン) 45分 ※3	1 B	×	↑	×	×	×	×	×	
11	アロカリス(235mg/10mL) パロノセトロンバッグ(0.75mg/50mL) 点滴静注(メイン) 30分	1 V 1 B	×	↑	×	×	×	×	×	
12	シスプラチン 生食(500) 点滴静注(メイン) 2時間	80 mg/m <sup>2</sup> 1 B	×	↑	×	×	×	×	×	
13	生食(500) 点滴静注(メイン) 3時間	1 B	×	↑	×	×	×	×	×	
14	生食(500) 点滴静注(メイン) 3時間	1 B	×	↑	×	×	×	×	×	
15	5-FU 生食(1000) 点滴静注(サブ) 24時間	800 mg/m <sup>2</sup> 1 B	×	↑	↑	↑	↑	↑	×	×
16	生食(500) 点滴静注(メイン) 5時間	1 B	×	↑	↑	↑	↑	↑	×	×

◆ 通常4~6クール行う。day 9, 16は外来でも投与可能。

※1 アービタックス初回投与時は、希釈液として生食(500)を使用し120分で投与する。

※2 Infusion Reactionの有無を確認するため、アービタックス初回投与時は60分の観察期間を設ける。  
発現がなければ、以降30分に短縮可。

※3 マンニトールによる血管痛予防のためホットパックを使用すること

## 化学療法内容【維持療法】

(1コース 1 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)	
			1	7
1	デキサート(1.65mg/0.5mL) ポララミン(5mg/1mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 A 1 A 1 B	↑	
2	生食(100) 点滴静注 30分	1 B	↑	
3	アービタックス 生食(250) 点滴静注 60分	250 mg/m <sup>2</sup> 1 B	↑	
4	生食(100) 点滴静注 30分	1 B	↑	

レジメン番号： 02-012 / 頭頸部12

適応疾患：頭頸部癌

レジメン名：カルボプラチン+5-FU+アービタックス

化学療法内容【導入療法】

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)						
			1	2	3	4	8	15	21
1	デキサート(6.6mg/2mL) ポララミン(5mg/1mL) 生食(50) 点滴静注 15分	※1 1 V 1 A 1 B	↑	×	×	×	×	×	×
2	デキサート(6.6mg/2mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 V 1 B	×	↑	↑	↑	×	×	×
3	デキサート(1.65mg/0.5mL) ポララミン(5mg/1mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 A 1 A 1 B	×	×	×	×	↑	↑	×
4	生食(100) 点滴静注 30分	1 B	↑	×	×	×	↑	↑	×
5	アービタックス 生食(250) 点滴静注 初回120分、2回目以降60分	初回 400 mg/m <sup>2</sup> 2回目以降 250 mg/m <sup>2</sup> ※2 1 B	↑	×	×	×	↑	↑	×
6	生食(100) 点滴静注 60分 ※3	1 B	↑	×	×	×	↑	↑	×
7	アロカリス(235mg/10mL) パロノセトロンバッグ(0.75mg/50mL) 点滴静注 30分	1 V 1 B	↑	×	×	×	×	×	×
8	カルボプラチン 生食(250) 点滴静注 60分	※4 5 (AUC) 1 B	↑	×	×	×	×	×	×
9	5-FU 生食(1000) 点滴静注 24時間	800 mg/m <sup>2</sup> 1 B	↑	↑	↑	↑	×	×	×

◆ 通常4~6クール行う。day8, 15は外来でも投与可能。

※1 アービタックス初回投与時は、前投薬としてデキサート(6.6)2Vに増量する。

※2 アービタックス初回投与時は、希釈液として生食(500)を使用し120分で投与する。

※3 Infusion Reactionの有無を確認するため、アービタックス初回投与時は60分の観察期間を設ける。  
発現がなければ、以降30分に短縮可。

※4 投与量はカルバートの式に従う。カルボプラチン投与量=目標AUC×(25+GFR)

化学療法内容【維持療法】

(1コース 1 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)	
			1	7
1	デキサート(1.65mg/0.5mL) ポラミン(5mg/1mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 A 1 A 1 B	↑	
2	生食(100) 点滴静注 30分	1 B	↑	
3	アービタックス 生食(250) 点滴静注 60分	250 mg/m <sup>2</sup> 1 B	↑	
4	生食(100) 点滴静注 30分	1 B	↑	

レジメン番号：02-020 / 頭頸部20

適応疾患：頭頸部癌

レジメン名：オプジーボ(隔週)

化学療法内容

(1コース 2 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)		
			1	8	14
1	オプジーボ ※1 生食(50) 点滴静注 30分	240 mg/body 1 B	↑	×	
2	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。

レジメン番号： 02- 025 / 頭頸部25

適応疾患：頭頸部癌

レジメン名：パクリタキセル+カルボプラチン+アービタックス

化学療法内容

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)			
			1	8	15	21
1	デキサート(6.6mg/2mL) ※1 ガスター(20mg/2mL) ポララミン(5mg/1mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 V 1 A 1 A 1 B	↑	↑	×	
2	デキサート(1.65mg/0.5mL) ポララミン(5mg/1mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 V 1 V 1 B	×	×	↑	
3	生食(100) 点滴静注 30分	1 B	↑	↑	↑	
4	アービタックス 初回 400 mg/m <sup>2</sup> 2回目以降 250 mg/m <sup>2</sup> 生食(250) ※2 点滴静注 初回120分、2回目以降60分	1 B	↑	↑	↑	
5	生食(100) 点滴静注 60分 ※3	1 B	↑	↑	↑	
6	アロカリス(235mg/10mL) グラニセトンバッグ(3mg/50mL) 点滴静注 30分	1 V 1 B	↑	↑	×	
7	パクリタキセル ※4 ソルデム1(200) 点滴静注 60分	100 mg/m <sup>2</sup> 1 B	↑	↑	×	
8	カルボプラチン ※5 生食(250) 点滴静注 60分	2.5 (AUC) 1 B	↑	↑	×	
9	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	↑	×	

◆ パクリタキセル、カルボプラチンは6コースまで。

※1 アービタックス初回投与時は、前投薬としてデキサート(6.6)2Vに増量する。

※2 アービタックス初回投与時は、希釈液として生食(500)を使用し120分で投与する。

※3 Infusion Reactionの有無を確認するため、アービタックス初回投与時は60分の観察期間を設ける。  
発現がなければ、以降30分に短縮可。

※4 投与時はインラインフィルターを用いる。アルコール過敏症の患者に投与不可。

アレルギー反応予防のため、前投薬として必ずH1拮抗薬とH2拮抗薬、ステロイド剤を用いる。

※5 投与量はカルバートの式に従う。カルボプラチン投与量=目標AUC×(25+GFR)

レジメン番号：02-026 / 頭頸部26

適応疾患：HER2陽性の唾液腺癌

レジメン名：Triweeklyドセタキセル+ハーセプチン

化学療法内容

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)			
			1	8	15	21
1	デキサート(6.6mg/2mL) ガスター(20mg/2mL) 生食(100) 点滴静注 30分	2 V 1 A 1 B	↑	×	×	
2	ドセタキセル 生食(250) 点滴静注 60分	70 mg/m <sup>2</sup> 1 B	↑	×	×	
3	生食(100) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	
4	ハーセプチン 生食(250) 点滴静注 初回90分、2回目以降30分	初回 8 mg/kg 2回目以降 6 mg/kg 1 B	↑	×	×	
5	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	

レジメン番号： 02-027 / 頭頸部27

適応疾患： 頭頸部癌

レジメン名： カルボプラチン(放射線併用)

化学療法内容

(1コース 1 週間) ※1

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)	
			1	7
1	デキサート(6.6mg/2mL) アロカリス(235mg/10mL) グラニセトンバッグ(3mg/50mL) 点滴静注 30分	1 V 1 V 1 B	↑	
2	カルボプラチン ※2 生食(250) 点滴静注 60分	1.5 (AUC) 1 B	↑	
3	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	

※1 放射線療法 (1日2 Gy, Total 60~66 Gy) 施行期間中、毎週投薬

※2 投与量はカルバートの式に従う。カルボプラチン投与量 = 目標AUC × (25 + GFR)

レジメン番号： 02-028 / 頭頸部28

適応疾患： 頭頸部癌

レジメン名： Triweekly カルボプラチン(放射線併用)

化学療法内容

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)			
			1	8	15	21
1	デキサート(6.6mg/2mL) アロカリス(235mg/10mL) パロノセトロンバッグ(0.75mg/50mL) 点滴静注 30分	1 V 1 V 1 B	↑	×	×	
2	カルボプラチン ※1 生食(250) 点滴静注 60分	5 (AUC) 1 B	↑	×	×	
3	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	

※1 投与量はカルバートの式に従う。カルボプラチン投与量=目標AUC×(25+GFR)

レジメン番号：02-031 / 頭頸部31

適応疾患：頭頸部癌

レジメン名：キイトルーダ(3週毎)

化学療法内容

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)			
			1	8	15	21
1	キイトルーダ ※1 生食(100) 点滴静注 30分	200 mg/body 1 B	↑	×	×	
2	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。

レジメン番号：02-033 / 頭頸部33

適応疾患：頭頸部癌

レジメン名：オプジーボ(4週毎)

化学療法内容

(1コース 4 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)				
			1	8	15	22	28
1	オプジーボ ※1 生食(100) 点滴静注 30分	480 mg/body 1 B	↑	×	×	×	
2	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	×	

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。

体重が30kg未満の場合は、Total 100mLに調製する。

レジメン番号： 02-034 / 頭頸部34

適応疾患：頭頸部癌

レジメン名：キイトルーダ(6週毎)

化学療法内容

(1コース 6 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)						
			1	8	15	22	29	36	42
1	キイトルーダ ※1 生食(100) 点滴静注 30分	400 mg/body 1 B	↑	×	×	×	×	×	
2	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	×	×	×	

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。

レジメン番号： 02-035 / 頭頸部35

適応疾患：頭頸部癌

レジメン名：Triweeklyドセタキセル

化学療法内容

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)			
			1	8	15	21
1	デキサート(6.6mg/2mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 V 1 B	↑	×	×	
2	ドセタキセル 生食(250) 点滴静注 60分	60 mg/m <sup>2</sup> 1 B	↑	×	×	
3	生食(100) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	